

## 一般質問

### 「改正戸籍法について」

「改正戸籍法」が令和7年5月26日に試行され、戸籍の氏名に振り仮名を新たに記載する運用が始まりました。今回の法改正では、施行日以降の出生届の振り仮名について「一般に、認められているものでなければならない」と定めております。

**問①** 5月26日以降に提出された出生届について、キラキラネームである時の対応と、その判断は誰がするのか伺いたい。

**問②** 銀行口座との相違がある場合、年金の受給に影響があるのか伺いたい。

**答** 高木晴雄 市長

- ①基本的には、提出先の自治体で振り仮名を判断し、疑義が解消しない振り仮名は、管轄法務局が判断することになります。
- ②金融機関の口座名義の変更が必要な方は、日本年金機構から「氏名変更のお知らせ」が送付され、口座名義の変更手続きが必要になります。

### 「笛川小中義務教育学校について」

山梨市に県内初となる義務教育学校が、令和7年度から試行的に導入されると伺った。

**問①** 本年度より試行的に導入されましたが、現在の状況と開設時期を伺いたい。

**問②** どのような特色を持つ学校を目指しているのか、また、設置検討委員会での協議内容を伺いたい。

**答** 竹川和彦 教育長

- ①現在は、笛川小学校で基礎学力の定着と専門性の高い指導を目指し、笛川中学校との兼職教員による教科担任制度が始まっております。また、開設時期は令和8年度を目指しています。
  - ②小中一貫教育を行うことで、中学校進学時の学習面、生活面の急激な環境変化に伴う「中一ギャップ」への対応や、柔軟なカリキュラムによって小中学校の区切りをなくし、児童・生徒が困惑することがないような学校を目指します。
- 設置検討委員会では、校名、校歌、校舎等について協議を進め、校名は各家庭にアンケートを提示し決定していきます。校歌はそれぞれの校歌を併存させ、9学年が歌える「学園歌」を制定していく。また校舎は笛川中学校に置くことを前提に検討を進めてまいります。

### 【その他の質問】

- 部活動の地域展開における指導者について
- 石原なち子記念体育館の今後について

答弁全文はこちら→



## 一般質問

### 「消えかかっている外側線路面標示について」

**問①** 道路の外側線、センターライン、横断歩道、停止線などの管理や修繕は、どのように実施しているのか伺いたい。

**問②** 道路の薄くなった路面標示について、通行者から連絡があった場合、市ではどのような対応をしているのか伺いたい。

**答** 古屋亨 建設課長

- ①横断歩道や停止線は、公安委員会が管理・修繕しており、車道の脇に引かれた外側線や車道の破線等は、市や県が管理・修繕を行っております。外側線等の摩耗は、道路の交通量に応じて異なるため、各管理者が現地で摩耗の度合いを確認し、修繕を実施しております。
- ②現地を確認し、通行量や摩耗の度合いに応じて、半期ごとに複数路線をまとめて修繕を実施しております。横断歩道や停止線などは公安委員会に、国道・県道の路面標示は県に連絡し修繕を依頼しております。

### 「日川橋架け替えについて」

**問①** 日川橋の持つ役割や、橋の架け替えにより市にもたらす効果について伺いたい。

**問②** 現時点での進捗状況について伺いたい。

**答** 古屋亨 建設課長

- ①市の中心市街地から中央道を繋ぐ主要幹線道路として、商工・観光・物流などの面においても重要な橋となっております。
- ②本年8月末に、一町田中区へ事業についての説明があり、県の説明では、年度内の事業化を目指し、速やかに、詳細な設計に着手していくと伺っています。

### 【その他の質問】

- 山梨市と山梨大学連携による地域課題解決に向けた研究事業について
- 山梨市災害時の個別避難計画について

